19. 精巣がん

○:専門とするがん Δ:グループ指定により対応しているがん ×:診療を実施していないがん ※別紙4に入力した内容が反映されています。 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
Ο:あり Δ:グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×:なし

0

	当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数				治療の実施状況(〇:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日				当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数		手術	化学療法	放射線療法		※トップページ以外を2つまで記載してください		掲載されている内容		
							体外照射				治療実績	医師の 専門 分野	
1	腎泌尿器外科	15	11	状況	0	0	0	転移の場合には、初回からきっちりとした抗がん剤 加療が重要です。	7 http://www.kmu.ac.jp/hirakata/medical/shinryoukamoku/h-shinryoukamoku09.html	掲載あり	掲載あ り	掲載あり	
				実績	あり	あり	なし		1 http://				
2	放射線治療科	2	0	状況	×	×	0	リニアック、新型コバルトによる高線量率小線源治療装置および小線源放射線治療計画専用CTを保有し高精度の放射線治療を実現しています。	7 http://www.kmu.ac.jp/hirakata/medical/shinryoukamoku/h-shinryoukamoku25.html	掲載なし	掲載なし	掲載あり	
				実績	なし	なし	なし		1 http://				
3				状況					7 http://				
3				実績					1 http://				
4				状況					7 http://				
Ť				実績					1 http://				
5				状況					7 http://				
				実績					1 http://				
グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グルーブ指定を受ける場合のみ記載すること													
					例:精巣がん								
	昨年の治療実終 ※平成25年1月				精巣がん								